

湯本町にお別する 關船と水野谷部落 商鑛と純農地が相容られず 四日の町會に附議される

石城郡湯本町では明治の初期に於て同町に合併した純農部落の大字關船及び水野谷が約五十年間自治を共にして来たが大字湯本の商鑛地と事情を相容れないもの多く其のため關船と水野谷の間に希望を陳べてゐたが右に對し湯本町では石川町長に意見を求めて来たので同問題に關するもの其他左記の諸件に付て来る四日午前九時町會を召集することになつた關船、水野谷の分離には他町村に余り其例を見ない湯本區會（兩部落を除く）なるものもある實際に鑑みて余儀なきものと

晚秋蠶の半作に 皮肉な繭値高

思ひがけぬ相場を見つゝ、
晩々に添はぬ桑のかれ葉

石城地方に於ける晚秋繭の減收は既報したが双葉郡下に於ける蠶作の不良は更に甚だし久の蠶桑業取締支所の語る所によれば原因は天候の不順と桑葉の不充實で殊に遠産の多かつたものは郡南は廣野木戸方郡郡北は浪江、荊野方面に一層の惨めさを見せた

八谷柿共同出荷 協議會

年々東京に出荷して農家の副業としては比較的重要な位置を占めて居る八谷柿は本年度も又成熟期に入り例年に變りなき成績である所から地元生産者等は來る四日午後一時から平町團體事務所樓上に於て共同出荷の協議會を開いて値段の協定を計ることとなつた

其の名も詩的な 籠場の渡に 大町桂月旬碑建設

夏井川の溪流をはさんで秋錦繡の美を知られ最近地元民鐵道局が盛に力を入れ觀光客の吸収策を講じて居る石城郡川前村の籠場の渡に明治の文豪大町桂月が清遊の途次散り去て、枯木ばかりと思ひしに、日入りで見ゆる谷のみちの句を残して去つたことは余りに有名であるが昨秋秋頃より酒井國太郎氏外二、三氏の發起で同句の碑建設の案を纏め、着々歩を進めて居るが遂に實現を見せる二十八日其の建碑式を同所に於て行ふこととなつた、右碑の彫刻の日時は但し明治節の佳辰を卜したとすとすべく來十一月三十日となす由、同碑の建設は今後地元紹介の良き標的であり清遊子の胸にしみじみ藝術家の旅

第三の敷地問題で 臨時委員會

昨日午前十時平町會議事堂に第三小學校敷地臨時委員會が開かれ第三小學校敷地に關して協議があつた

關西へ義捐金

飯野神社の氏子總代選舉と

何を政果なみてか 若さを捨てる人妻 カフエーのママ猫自殺

平町田町のカケエー松竹事關内請一内縁の妻草野あき(五五)は今日午前五時自宅に於て猫を飼つて居る下り苦問し居たるを夫關内が發見大騒ぎとなり急ぎ最寄の病院にかつき込み手當をなしたが午前八時遂に死亡した原因に就いては遺書等もなく目下不明であるが夫婦喧嘩ととも別段なく通常暮らしして居たところから見ると永の病弱を苦にし月経時の精神變調から此の舉に及んだものではないかと

米の共同販賣

昨日植田倉庫の在庫米の共同販賣は五等米百十五俵等外九十俵で相場は十一圓四十六錢であつた

四倉繭相場

四倉繭相場は市場開始以來次第に尻上り状態を昨日最高二十九圓八十錢を示した

其漁法

最も川の大いさによつて一様でありませんが概して底網は一、二間乃至三間四方のものを用ゑられます、此の網はハネツルベの要領で網を川魚の居りそうな河底に沈めて置いて適宜な時間又は適切な時刻に急に引上げます、そうするに急いで意圖外に逃走させ之

代書人の 詐欺罪

平町字仲間町居住代書人根本三郎次は去る昭和五年九月頃石城郡川前村大字上桶賣の字佐見義平に對し金百三十圓也を借しその後再度の催促をなしたが字佐見に誠意なきため業をにやし同村の保證人である猪狩幸一に對し財産差押へをなしたからその手数料十五圓也を出せと詐取せること平署に發覺今日二日檢束され目下取調中

小兒墜死

石城郡赤井村大字西小川字淵澤雜貨商向衛三男五歳今朝之助(五)は今朝八時頃附近小玉川に架かる一本橋を遊びながら渡つてゐる内墜落川底の石塊に頭部を強く打墜死した直ちに平署から小林次席出張検死をなした

若松聯隊見學

警中五年生一同は來る本月十六日より二十日迄五日間の豫定で若松聯隊を見學なしそれより郡山方面を廻り歸校する

今朝上小川村 手渡の小火

今朝七時頃石城郡上小川村大字手渡官行製炭所近くの柴崎房次方より發火、同居宅一棟を全焼して鎮火した、原因損害その他に就いては目下平署で取調中

書道用半紙

厚口……一帖八錢
薄口……一帖五錢
畫仙紙
白唐紙
二双紙
色紙、短冊、壽帖。
各種取揃へてございます
マルトモ柴田書店
平町四丁目
電話(一)一四番
(二)三三四番
居ります

追力を持つ統計

平署警署が九月中取扱つた事件總数は二百二十二件で内窃盜七十三件、詐欺六十六件、賭博一五件、送致件數九一件であつた、然し一月の三七一件、二月の一九三件、三月の二八二件、四月の四六四件、五月の四四四件、六月の五四二件、七月の八一八、八月の二二五に比較すれば決して多い數字でないが一つ一つの事件がこ

川魚の習性と 其漁法

最も川の大いさによつて一様でありませんが概して底網は一、二間乃至三間四方のものを用ゑられます、此の網はハネツルベの要領で網を川魚の居りそうな河底に沈めて置いて適宜な時間又は適切な時刻に急に引上げます、そうするに急いで意圖外に逃走させ之

哀れ

斯の如きことを繰返すことによつて澤山の魚類が取れるのであります、若し堅網を四方に付けて餌を網の底部に入れ魚類を呼びますと一層面白く取れます此の漁法は場所の撰定が宜しと初春、晩秋の候は頗る有利であります、チ、追網
大さ及び形状に色々ありますが其の目的は特に設備したる區域内又は其の一ヶ所の魚群密集して居る場所を急に追ひ出して意圖外に逃走させ之

種改良の話

(五二) 農林部大農生
全等を外觀によつて分類する
と次の四種になる、

花正 優性 無變 無變 無變
粉赤 赤花 白花 赤花 白花

(一) (5) (9) (13) (17)
花赤性タツ 花赤性タツ 花赤性タツ 花赤性タツ
花赤性タツ 花赤性タツ 花赤性タツ 花赤性タツ

(2) (6) (10) (14) (18)
花赤性タツ 花赤性タツ 花赤性タツ 花赤性タツ
花赤性タツ 花赤性タツ 花赤性タツ 花赤性タツ

(3) (7) (11) (15) (19)
花赤性タツ 花赤性タツ 花赤性タツ 花赤性タツ
花赤性タツ 花赤性タツ 花赤性タツ 花赤性タツ

(4) (8) (12) (16) (20)
花赤性タツ 花赤性タツ 花赤性タツ 花赤性タツ
花赤性タツ 花赤性タツ 花赤性タツ 花赤性タツ

(一) 兩性形質優性 (ツタ性
赤花) (一、二、三、四、五、七
九、十、十三)

(二) 形質優性 (ツタ性白
花) (六、八、十四)

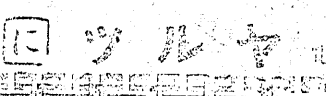
(三) 同前 (無ツタ赤花) (十
一、十二、十五)

(四) 兩形質劣性 (無ツタシ
ロ花) (十六)

右によつて判る様にF2は
C11C12の比例で分離する
のである、試みに我々が優性
の兩形質を結合した固定種を
得やうと思へば先づ(一)に集
げたもの、中から(一)だけを
選抜しなければならぬ、そ
の爲には之等のものを株別に
採種し、翌年別々の畦に蒔き
分離出来るか否かによつて種
である純種であるかを判定す
るのである、

若人向、紳士向 冬の半折帽子・ネクタイ

特選 優秀ソフト ¥2,00
" 固座フロー ¥5,50
丸首 セラアイツク ¥9,00



貸手車

新規物を
格安にお
譲も致し
ます。

平町大町若松醫院隣

牛も豚も優良品の自慢

肉の御 用命は

洋酒を
召上るなら
御食事を
なされるには
男給の店
(佛蘭(西料理)
イワキ・サロン
平町町 電話三五二番

内科 小兒科 大森醫院

醫學士 大森勇
平町町 電話二八八番

帝國海上火災保險株式會社

安田系統の帝國海上
平代理店 關内正一
平町二丁目 電話一六番
事務取扱者 阿部助次郎

磐城代理店 河田鐵工場 河田梅吉

東神火災保險株式會社
東京生命火災保險株式會社
仙臺支店
仙臺市大町三丁目

中野齒科醫院

院長 日本齒科 中野 誠
醫學士 西川 誠
平町町(松月堂向ひ) 電話五〇九番

目科療診
一、齒科 一般
保存科、補綴科、繼齒架工科、
齒列矯正科、小兒齒科、齒槽膿漏科、
一、口腔 外科
一、レントゲン科

高橋屋

平町町 電話三五二番

天然加里肥

安價で効率的な
最も適する作物!
天然加里肥は酸性ではないから
如何に地用しても土酸を感ずる事は絶無にあり
ません。

一俵 参拾錢
(大袋取りに特にお引致します)

製造販賣 金成國雅
平町兼田 電話六八八番

強力殺虫劑

夏、衛生薬事の御相談は
是非、弊社へ

胃腸薬發賣元 山野邊藥局
藥劑士 山野邊東次郎

藤沼醫院

平町 紺屋町
電 五〇七番
スペインG・H・N 元詰
ゴルフポートワイン
甘味葡萄酒 1・10
御婦人の方には少し水を加へて
召し上ると風味一そう佳良です

(平2) 西村屋藥舖 (電3)

所賣特産名城磐

御土産物には郷
七濱の生産品
地元産の果實
平みやげ
名菓各種
土の名産が第一

入院 應 需
明雲堂眼科醫院
平町町 電話六八八番